

パーソナルファイナンス学会
2024年度 臨時会員総会 オンライン開催
日時：2025年3月31日（月）18：00～18：15

坂野会長より、臨時会員総会の開催に先立ち、出席者15名と委任状25名にて定足数は十分に満たしていることが述べられた。続いて、先般実施された理事選挙結果と第1回新理事会での内容を岸本理事から説明することが述べられた。

報告事項：理事選挙結果について

岸本選挙管理委員長（総務・財務委員長）より、郵送選挙の開票作業は2月25日に坂野会長と樋口大輔氏（東京情報大学）の立ち合いの下に実施されたことが報告された。すでにHPにて公開しているが、20名の当選者中、5名が同数票であったため3名を厳正な抽選にて選出したことが説明された。また、当選した桑名義晴氏、小林麻理氏より辞退の申し出があったため、2名欠員のため18名となっていることと、新理事会では、選挙結果について異議なく承認がなされたことが報告された。

議題（1）新会長選出について

岸本理事より、3月3日に開催された第1回新理事会で、会長は当選した理事より互選されること、会則では会長は2期連続した就任した場合、再選できないことが説明されたうえで、出席理事より坂野会長へ2期就任の御礼が述べられるとともに3期目の就任の提案がなされたことが報告された。

坂野会長の3期目の就任に際して、異議なく推挙することになったが、その場合、制度的に会則の特例として承認が得られなければならないため、この新理事会での決定を説明したうえで臨時会員総会を開催する必要があるとの経緯が説明された。

続いて、質問や意見がないか確認がなされたあとに、賛成多数にて坂野会長の3期目の就任が承認された。

坂野会長より、想定外で3期目を就任することとなったが、就任する以上は全力で学会の発展に尽くしていきたいとの抱負が述べられた。また、大きな組織ではない学会の良さを生かしていきたい、会員各位の積極的なご参加をお願いしたい、これからの3年間よろしく申し上げますとの挨拶が述べられた。

議題（2）その他

特になし。

以上

（文責 リエゾンオフィス）